

TOMOEGAWAのコンバージョンシート（PET混抄紙）使用 環境配慮型ICカードがバイオマスマーク認定を取得

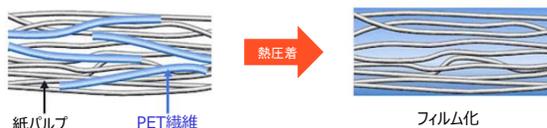
株式会社巴川コーポレーション（本社：東京都中央区、代表取締役社長：井上善雄、以下 TOMOEGAWA）が製造するコンバージョンシート（PET混抄紙）を使用し、TOMOEGAWAグループの昌栄印刷株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：横山三津雄、以下 昌栄印刷）が製造、販売を行っている環境配慮型ICカードが、一般社団法人日本有機資源協会の発行するバイオマスマークの認定を取得いたしました。



TOMOEGAWAが製造するコンバージョンシートは、PET繊維と紙パルプを組み合わせたシート材料です。コンバージョンシートを使用した環境配慮型ICカードは、1枚当たり約10%の紙パルプを含有しており、カード200万枚につき約1トンのプラスチックを削減できる想定となります。ストロー約120万本分、レジ袋約20万枚分に相当します。

昌栄印刷は国際ブランド（Visa・MasterCard・JCB）での製造認定を取得以降、コンバージョンシートを使用した環境配慮型ICカードの展開を進めています。コンバージョンシートには各地域の間伐材を使用した紙パルプを組み合わせることも可能です。TOMOEGAWA及び昌栄印刷は廃材の活用や地域の自然環境保護にも貢献してまいります。

減プラスチックのコンバージョンシート（PET混抄紙）って？



※[リサイクル紙パルプ]を配合することも可能です。（要相談）

カードの構造図



コンバージョンシートについて：巴川コーポレーション コンバージョンシート
昌栄印刷のニュースリリース：PET混抄紙材技術を使用したICカードがバイオマスマーク認定を取得

【お問い合わせ先】

株式会社巴川コーポレーション iCasカンパニー企画室
〒104-8335 東京都中央区京橋2-1-3 京橋トラストタワー7階
TEL：03-3516-3405 E-mail：eisui_info@tomoegawa.co.jp
Website：https://www.tomoegawa.co.jp

